

# 明治150年・維新时期の所沢を学ぶ

今年は明治150年。近代から現代にかけての150年になります。一方、維新150年と言う言い方もありますが、これは正確ではありません。維新は政治的、社会的変革のことですので、ペリー来航の開国期から始まるのが一般的です。明治150年は維新変革の延長上に考えるべきものです。

この場合、近代国家成立期の諸課題が問題になりますが、その中心は近代国家の主人公たる「市民」の成立史として検討することが必要です。当時の人口80パーセント以上は農民でしたので、農民の市民化と農民の自立化、近代化が中心テーマになります。つまり、農民史、農村史、地域史の問題です。所沢地域史を通じ、日本近代化の特質を探るのが今回の課題になります。

## ●日程と各回のテーマ

- 第1回：平成30年6月26日（火）江戸前期の武蔵野の農村
- 第2回：同 8月21日（火）文化文政期の関東地廻り経済
- 第3回：同 10月23日（火）ペリー来航と所沢地域
- 第4回：同 12月18日（火）明治政府と入間・熊谷県
- 第5回：同31年2月26日（火）自由民権運動と秩父事件
- 第6回：同 3月26日（火）町村制と所沢社会

●時間：毎回午後2時から4時まで（受付：午後1時30分より）

●会場：所沢まちづくりセンター中央公民館 学習室8・9号（TEL：04-2926-9355）

●講師：明治大学名誉教授 渡辺隆喜先生



経歴 明治大学文学部教授、文学博士、明治維新史、日本近代史担当  
明治維新史学会会長、埼玉県史専門委員、東村山市史編纂委員長  
所沢市史編纂委員を歴任。所沢市民大学「所沢市史」講師  
平成27年叙勲（瑞寶中綬章）

著書 「大系日本国家史」東京大学出版会、「近代日本経済史を学ぶ」有斐閣、  
「日本近代政党成立史序説」日本経済評論社、「概論日本歴史」吉川弘  
文館、「殖産興業と報徳運動」東洋経済新報社、その他多数

●参加費：3,000円（6回分）第1回目に集めさせていただきます。

●定員：60名（申込み多数の場合は抽選）

●申込み方法：往復はがき（1人1枚）往信面裏に、氏名、住所、電話番号を、返信面表に住所、氏名を記入、返信面裏には何も記入せず、5月20日まで（必着）に下記宛お申込み下さい。（原則6回とも参加可能な方）

〒359-1121 所沢市元町27番地5号

所沢まちづくりセンター中央公民館

●共催：所沢まちづくりセンター中央公民館

「明治150年・所沢を学ぶ会」実行委員会